

Amir Tsarfati 氏 中東アップデート 2017年 4月 13日公開

Amir&Pastor Jack Hibbs at Calvary Chapel Chino Hills

.....
【Pastor Jack 以下PJ】皆さん、フェイスブックライブへようこそ。今日は木曜日。物凄い事が起こっています。皆さんお気づきかどうかは分かりませんが、短い時間の中でお話しすることがたくさんあります。皆さんも今日のニュースは聞いておられるかと思いますが、アメリカ合衆国がISISを爆撃しました。これは第二次世界大戦時の1945年以来、アメリカ合衆国が投下した爆弾の中で最大のものです。つまり、広島、長崎の原爆以来、この大きさの爆弾は使用していませんでした。アメリカ合衆国がアフガニスタンでISISに投下しました。これは、ISISがアメリカ陸軍特殊部隊員を殺害したことに対する報復です。これは報じられたばかりの出来事ですが、今回、他にも起こっているニュースをまとめたいと思います。今現在、あまりにも多くの事件が世界中で起こっていますが、今は中東のイラン、ロシア、それからシリアのガス攻撃を巡る展開についてお話しします。それではアミール、どうぞ。

【Amir】まず第一に、シリアでの攻撃に関する、代替ニュースサイトの欺きが引き続き行われています。その多くが、ロシア側から出ていると私は思いますが、アメリカから出される事、西欧から出ることは、全て疑ってかかるのが今の流行りのようです。そして実際、プーチンが真実を語っていると信じています。アサドは自国民を大切にしている、彼は医者であり、彼こそが国の指導者だ、と。理解しておくべきは、地面に残された証拠は、説得の範囲をはるかに越えているということです。皆さん、覚えているでしょうか。イスラエルは先頭を切って、世界に真実を知らせました。

「我々は、これをアサドが行った事を知っている」と。

そして今になって、ようやく人々は

「なぜイスラエルがそれを知っていたのか？」と言い始めました。

我々は注意深く追跡していましたから。パイロットは飛行中隊の司令官で、彼がどこに住んでいるのか、彼の電話番号、住所、彼の飛行機の種類、何時に離陸して、何時に爆弾を投下したのか、我々は全てを把握しています。彼が爆弾を投下した際の動画も、我々は持っています。それだけでなく我々は、シリア空軍と科学の専門家との交信を妨害しました。化学兵器の専門家と、その使用についての交信です。それから、ロシアのドローンが病院に向かう救急車の動きを探知して、証拠隠滅のために病院を爆撃したことも、そのために怪我人がトルコ国境に運び込まれたことも、その搬送までもが攻撃されたことも——我々は多くの事を把握しています。それから、今言っていた地面の証拠については、イギリスの専門家が、サリンガスの証拠を発見したのです。ですから私には、全ての事が次から次へと証明しているように見えます。アサドが、自国民に化学兵器を使用したのです。それも恐らく、40回目でしょう。

【PJ】—その通り。皆忘れてしまっているのです。皆、知らないか、忘れているのか。たとえばアサドが学校で訓練を受けていても。彼は確か眼科医だったと思いますが——

【Amir】—そうです。

【PJ】アサドが後を継ぐのではなく、彼の兄が後を継ぐことになっていたのです。それはさておき。「蛙

の子は蛙」と言うことわざがあるように、アサドは彼の父親がしていた通りの事を行っているのです。彼の父親は残忍な独裁者で、アサドは同じことをやっているのです。ここに住んでおられる方、アメリカのニュースしか見ていない人、ヨーロッパのニュースも、中東のニュースも見ていない人は、一つの事を聞いているでしょう。皆さんが耳にしているのは、

「アメリカだ！この全ての責任はアメリカにある！」と。

これが今のアメリカでのニュースですよ。しかし、皆さんがご存知ないのは、私達が先週イスラエルにいた時、ヨーロッパのニュースと、地元中東のニュースでは、無検閲の写真や映像を放映していたのです。子どもたちの上に、この化学兵器が投下され、それによって焼かれている姿、痙攣したり、口から泡を吹いていたたり、体を仰け反らせていたり、—小さい子どもたちですよ。

【Amir】ほとんどが生中継でしたから、偽ることが出来ません。

【PJ】—我々はそれを見たのです。そして、大事なものはこれです。あの事件が起こってすぐに、ヴラジミール・プーチンは言ったのです。

「我々は、アサドがしていることの全てに賛成しているわけじゃない。」

これがロシアの言い分ですよ。

「我々はこれには賛成していない！」

「これはとんでもない事だ！」

そして、砕けた言い方をすれば、アメリカの「情報操作マシン」を取り入れて彼らが言ったのは、

「いやいや。アメリカ連合のパイプ爆弾がガス備蓄庫周辺に当たって、このような事件が起こったのだ。」

それから彼らはまた、トーンダウンして言いました。

「いや。アメリカがこれをやったんだ！」

そして昨日、アサドが言ったのは

「そんな事は全く起こっていない」

「何も起こらなかった。でっち上げだ！」

—探せば、出てきますよ。「捏造だ」と。そして今度は、ロシアが出て来て言いました。

「アメリカとその同盟国は、これ以上シリア空域に侵入しようとするなら、我々は報復する」と。どんどんエスカレートしていて、全く面白くないし、冗談じゃない。可愛くも何ともありませんよ。これが第三次世界大戦に繋がる事態になり得るのです。最近、私達はゴラン高原に居ましたが、第三次世界大戦に向けて突進しているのを、そこで目の当たりにしました。

【Amir】もし皆さんが聖書を信じているのなら、理解しておくべき事は、我々がこう言ったことをやっているのは、何も私たちがニュースキャスターだからではありませんよ。これらの事に聖書的な意味があるからです。

【PJ】—その通り！

【Amir】この話だけでも、オバマ前大統領がホワイトハウスにいた頃、イスラエルとロシアの関係が、少

しの間良好だったのをご存知でしょう。当時ホワイトハウスには、イスラエルの味方がいなかったからです。そして、ホワイトハウスの人間は誰も何もしないという事を知った上で、ロシアは気軽にシリアに侵略できたのです。そこで我々は、ロシアを直接訪れて、ロシアの大統領と話すべきだと考えた。互いの協力関係について、もしくは最低限シリアの空港を通じてイランがヒズボラに移送している武器を攻撃することに関して、イスラエルの安全のためであることに理解が必要である、と伝えるためです。面白いのは、ベニヤミン・ネタニヤフがクレムリンを訪れた際に、ヴラジミール・プーチンは自分が認められたと感じたのです。4ヶ月のうちに5回ですから、信じられない事なのです。そして、何が起こったかというと、化学兵器攻撃が起こってすぐ、第一声はアサドが言った「イスラエル防衛省の仕業だ！」これがニュースのヘッドラインになって、ヴラジミール・プーチンは即座に反応して言ったのです。

「イスラエルに代わって言うが、それは事実無根で無責任な発言だ」

それから、アメリカが59発のトマホーク巡航ミサイルで報復したら、ネタニヤフが指導者として先頭を切って、このトランプの断固たる行動を支持し、祝辞を述べたのです。そして次に、何が起こったか想像できますか？イスラエルは、ロシアではない方の味方についた。今度はロシアが、昨日（2017年4月12日）の時点で警告を発し、

「シリア国内、もしくはシリア上空を飛行するものは全て、アメリカであれ、その味方国であれ、その報いに苦しむことになる」

皆さん。イスラエルはロシアと直接対立の道を辿っています。それに加えて、この間二人で話しましたが、ヨーロッパへパイプラインを引く話もあります。このように、ロシアがイスラエルに侵略するための対立に必要な要素は出揃ってきているのです。そして、北朝鮮問題がこれからも続けば、アメリカはイスラエルのために戦うことは出来ないでしょう。

【PJ】—その通り。前に教会内だったか、メッセージの中でだったか、私が言った事——後で探してみますが、ともかく、少し前に私が言ったのは、もし私がアメリカの敵だったら、アメリカに再建の機会が与えられる前に、行動に出る。今現在、アメリカは中東に興味を示していて、私だったらアメリカの注意が散漫している時に行動を起こすでしょう。北朝鮮に目を向けておけ、と言う意味で、このメッセージを言ったのです。彼らの動きがおかしい、と。私がこれを言ったのは、一年ほど前だったと思いますが、彼らの動きがおかしいのです。だから、アメリカが南シナ海まで腕を伸ばすなら、実際、彼らは今、カールビンソン空母と共にそこにいますから。アメリカの核攻撃部隊が現在南シナ海に入っているのですから（書記注：4月15日、北朝鮮は「太陽節」、このためこの日に核実験が行われる、それを機に米朝戦争勃発か、という噂が立っていた。それから、「南シナ海」は間違いで、「東シナ海」だと思われる）。いいですか？二日前、もしくは昨日だったか、金正恩は差し迫るアメリカの攻撃を恐れて、50万人の平壤市民を避難させたのです。なぜ彼らはそんな風に考えたのか？それは先週、金正恩が

「現在、我々はアメリカ合衆国を攻撃可能だ。ロサンゼルスとサンフランシスコを攻撃できる」

と言ったのです。何故彼らがそんなことを言ったのか？狂ってますよ。出来ないことは言わないでしょう。出来なければ、そんな風には言いません。特に、新しい大統領が就任しているのです。つまり何が起きているのか？私が思うに、アメリカは南シナ海に引っ張られています。アメリカは既に中東に関わっています。何というか、神の栄誉のために言えば、アメリカにとって、これらは上手くいかないと思うのです。我々は引っ張り伸ばされて薄くなっているのです。皆さん、ご存知ですか？我々の軍隊、特

に海軍は、1944 年以來、最低レベルの準備不足だそうです。大変な事です。だからアメリカは再建しようとしているのです。もし、私がアメリカの敵だったら、――

【Amir】――今がチャンスだ。

【PJ】もしくは、イランや北朝鮮に統制された敵なら、今、攪乱しますよ。アメリカは今、「世界の警察」じゃない。彼らもそれは知っています。

【Amir】アメリカには、それを実行しようとする大統領がいます。つまり、これがもし、オバマだったら、北朝鮮に出向することもなければ、シリアで起こった事に対して、プーチンと戦う事もしなかったでしょう。これは、ドナルド・トランプがホワイトハウス入りしたから。世界の他の国と同様、中東での出来事が加速度を増し、エスカレートしていて、それが大惨事を招く可能性がある。恐らく、アメリカ国内で。私の考えが間違っているなら、訂正してください。

【PJ】いや。今は、どんな事も起こり得ますよ。なぜかと言えば、――何度も言いますが、もしアメリカを世界の舞台から取り去りたいなら、――大統領選は、計画通りには行きませんでした。覚えていますか？全宇宙が、ヒラリー・クリントンが勝利すると思っていたのです。つまり、バラク・オバマが建て上げたのと同じ政策が続行される予定だった。敵はまだまだ時間があると思っていたのです。ところがトランプになって、全く予測不能になった。皆さんは気に入らないかもしれない。でも敵は、トランプにどう対処して良いのか、さっぱり分からないのです。この画面を見ながら、ある人は言うかも知れません。

「トランプを選んだのは大失敗だったよ。」

それは違います。あなたは大事な事を理解していない。2009 年 6 月、エジプトのカイロでのバラク・オバマの演説以来、敵は、世界中で殺人の責任を逃れていたのです。彼はこう言いました。

「ジハード主義、原理主義、共産主義は、ロシアと共に発展している」

何故!？それは、オバマは何もしない事を、彼らは知っていたからです。そしてそれに続く現在、彼らはこの男、トランプにどう対応して良いのか分からない。軍は歓喜し、株価は跳ね上がり、敵はそれを見て、「なんてこった！今何とかしないと、オバマの元で味わってきた 10 年、20 年分の発展を失ってしまう！」

【Amir】実際、ニューヨークタイムズが、かなりのプライドと称賛をこめて伝えていました。「オバマがアラブの春を勢いよく始めた」ちなみに、イスラエルで我々はこれを「アラブの春」ではなく、「イスラムの冬」と呼んでいます。あれは、全く春でもなければ、絶対にアラブじゃない。なぜなら、アラブはあれ以来、苦しんでいますから。

【PJ】――本当だ。

【Amir】あれは、イスラムジハーディスト達のルネッサンス（文芸復興）でした。しかし、オバマがカイロのイスラム大学で、イスラム界に向けて言った事が、文字通り、暴君たちを取り除き、民主主義を始められるという彼らの希望を燃え立たせたのです。

【PJ】—これはインターネットで見られますよ。英語に訳されたのが、インターネットに出ていますから。

【Amir】そして、何が起こったかという、それによってチュニジアのある男性が焼身自殺を図り、そこから世界中で暴動が始まったのです。それがシリアでの暴動の始まりで、そこから内戦へと発展しました。この 20~30 年のうちで最も残虐な対立が始まって、現在 6 年目です。60 万人以上のイスラム教徒が、おもにイスラム教徒の手によって殺され、それも死者のほとんどは、自分達の大統領に殺された地元シリア人だと言っておきます。

【PJ】—その通り。

【Amir】だからどうか、彼が良い医者だとか、ロンドンで学んだとか、彼が非常に道徳的だなんてことは、忘れてください。彼が大統領になった時、彼の周りの高官たちは言ったのです。

「バシャーラさん、あなたが大統領だ。しかし、私達が全てを整える。あなたのお父様は亡くなったが、我々はあなたのお父様の世代だ。我々は何をどうすべきか、全てを知っている。だから、我々が全てをお膳立てする。」

そして彼らはしたのです。彼は何も知らないとか主張して、無視したり、否定したりしていますが、皆さん。我々は事実として、全てを知っています。何時、どのように起こったのか、そちらのための準備も知っています。ただ、私達が今日、ここまでしようとしているのは、事態がどれほど深刻であるか、聖書預言が成就に向けてどれほど展開しているかを、クリスチャンたちに理解させるためです。これがどれほど深刻であるか。我々自体がこれを受け止めて、今日、自問するべきです。我々は、近い将来自分達の創造主に会う準備が来ていますか？イエスが言いましたね。実際はパウロでしたが、

21 私にとっては、生きることはキリスト、死ぬことも益です。

(ペリピ 1:21)

ですから信者にとって、死は何も恐ろしいものではなく、恐怖でもないのです。

【PJ】アミールが今言いましたが、皆さんご覧になったでしょうか。たぶん、彼の名前も知っているでしょう。エジプトで、棕櫚の主日にイスラム教徒によって爆撃された、クリスチャンたちの昇天式を執り行っていたエジプトの牧師。もしまだご覧になっていないなら、You Tube に出ていますから、ぜひご覧になってください。とても貴重ですよ。その中で彼が語っているのですが、

「まず初めに、あなたがたにお礼を言いたい。あなたがたが私たちの兄弟姉妹を、苦しむことなく一瞬のうちに天国に送ってくれたのですから。彼らは、瞬間に蒸発して行った。だから、感謝します。」

「それから、あなたがたが私たちを攻撃するたびに、(それはたびたび行われていますが) 私たちの教会には、人が入りきれなくなります。」

彼が言うには、どんどん拡大して、人々が建物に入ろうとする——聞いてください。エジプトでは、—

【Amir】人々は面倒臭がって教会に来なかったのに、今では教会に押し寄せてくる。

【PJ】現在、ISIS がエジプトのクリスチャンたちを攻撃し、あまりに多くの人々がキリストに立ち返って、教会に入りきれないのです。福音とは、こういうものなのです。皆さんにぜひ伝えたいのは、第一テサロニケ 5 章で、テサロニケの信者たちにパウロがこう言いました。

1 **兄弟たち。それらがいつなのか、またどういう時かについては、あなたがたは私たちに書いてもらう必要がありません。**

(第一テサロニケ 5:1)

そして彼は、こう言いました。

「主を知っている私たちは、光の中に生き、光の中を歩むのだ。」

「しかし、光の中を歩んでいない者は、主を知らない。そして、彼らにとっては、夜の盗人のように主の日が襲う。」(第一テサロニケ 5:2~5)

しかし、「あなたはそうじゃない。」と、彼は言っているのです。クリスチャンの中でも、知識のないクリスチャンがこんな風に言うのを聞いたことがありますか？

「何も心配ないよ。イエスが戻って来られるから。」まず、

① 何故心配するのか?ワクワクしているはずなのに。

② 我々はそれに関して心配するべきではないのです。

なぜかと言えば、主は夜の盗人のように来られるから?いいえ。世にとってはそうでしょうが、しかし、信者にとっては、我々は時期と季節を知ると聖書にはあります。といっても、これは日にちを決定するものではない。それは絶対にいけません。ただ、時期と季節を知るのです。信者は周りを見回し、世界の出来事を見て感じます。北朝鮮、イラン、シリア、ロシア、イスラエル。今日はシチリアのエトナ山で火山噴火がありました。「だから何だ?」と言うかもしれません、イエスは言われました。主が来られる前、終わりの時には火山が噴火すると(書記注: 方々で地震《マタイ 24:7、マルコ 13:8、ルカ 21:11》というのがありますが、Pastor Jack はそれに伴う噴火という事でこう言われたのでしょうか。)。すごくないですか?戦争や、戦争のうわさはどんどんエスカレートしていますよ、皆さん。同時に、それプラス、皆がそれを地球のどこからでも同時に見られるのです。ニュースは世界のいたるところで流れています。Fox ニュースや CNN なんてどうでも良い。人々が、そこで目撃したことを報告しているのです。世界は崩壊しています。でも神のご計画が、然るべき所に収まりつつあるのです。あなたはそれを知っていますか?あなたにはその確信はありますか?そのために我々はこうしてアップデートしているのです。あなたが確信を得るためです。

【Amir】それから我々が皆さんに理解しておいてほしい、もう一つの理由は、神が信者に命じておられることの一つに、真理を知り、何が起きているのかを知り、物事を聖書的視点から見て理解している人に対して、神はその人が「城壁の見張り番」になることを期待しておられると思います。エゼキエル 3 章と、エゼキエル 33 章。神は二回も言っておられるのです。見張り番、高い所にいる者は——私達、とも

し火は机の下に隠しておけないと、イエスは言われました（マタイ 5:15、マルコ 4:21、ルカ 8:16）。高い所では、他の人が見ていないものが見えるのです。そして我々は聖書を持っていて、世が見えないものが見える所にいるのです。そこで重要なのは、私達は世に対して、同じように、聖書をよく知らない信者に対しても、これから起こることに関して、警告を与えなければなりません。もし我々がそれをして、それでもなお彼らが自ら主に立ち返る事、主に従うことを拒むなら、それは彼らの責任です。しかし我々が警告を与えず、彼らが滅びたとして、それが彼らの不従順が原因であったとしても、その責任は我々にもかかるのです。つまり何が言いたいかと言うと、ゴスペル（福音）をゴス「ピル」（薬）と例えるのが、私は好きですが。一度私たちがキリストを受け入れ、死の地からいのちの地へと移った時、我々はゴス「ピル」の入った大きな箱を受け取るのです。そして、我々のすべき事はただ、そのゴス「ピル」を人々に与えるだけ。相手が受け取ろうが受け取るまいが、それは彼らの責任です。しかし、我々の責任はそれを人々に与えることです。これが、私から皆さんへ、それから、私達全員に対する挑戦です。私達はゴス「ピル」を毎日周りの人に渡しているだろうか？我々は、城壁の見張り番になっているだろうか？我々、時期と季節を理解している信者は、自分を見張り番として見るべきです。そして私たちは「見張り番」として、互いに連絡を取り合うべきです。そして私たちは、人々に警告を与えることを、絶対に恥ずかしがったり、疲れてしまっはいけないのです。私達はラツパです。聖書にもあるように、ラツパがあやふやな音を出していて、人はどのように準備を整えるのでしょうか。だから我々は、責任重大なのです。

【PJ】皆さん、今週は受難週で、明日金曜日は受難日、日曜日はイースターです。そこで信者の皆さん全員にお勧めしたい。これは毎年やって来る、素晴らしいチャンスです。と言っても、何か機会が必要なのではなく、我々にとっては毎日がチャンスですが、—それでも昨日の水曜礼拝でも言いましたが、BBC ニュースの統計によると、イギリスのクリスチャンの 4 分の 1 が、復活が実際に起こったとは信じていないとのこと。復活を信じず、クリスチャンになることは不可能です。復活はなかったと言いながら、クリスチャンになることはできません。ですから、あなたが行っている教会や、あなたが神の御言葉を学んでいる所で、あなたが何を教えられているのか、注意しなければなりません。あなたの行っている教会は、聖書を章から章、節から節、書から書までを教えていますか？あなたの教会は「幸せになるための 7 つのステップ」とか「ふさわしい人を見つけるための 10 の方法」とかいったようなことを教えていますか？いいですか？アメリカには牧師を大量生産している神学校があって、彼らは聖書的な終末論を一つとして知らないのです。彼らは預言的な聖句を一つも知らない。アメリカで有名なクリスチャン大学を卒業した彼らが、イスラエル国家を軽蔑し、拒絶している。なぜか？それは、彼らの教授がそう言っているからですよ。また、彼らの行っている教派がそう言っているからです。なぜなら、彼らは聖書預言を教えられていないからです。彼らは間違って教えられているから、逸れてしまっているのです。創世記から最後の黙示録まで、神のご計画の全てを読んでください。あなたが聖書を選ぶんじゃない。聖書があなたに語るのです。あなたが聖書に何かを語れ、と言うのではない。聖書が語るのです。それを理解しておくのはとても重要です。あなたや私は、使徒パウロがテトスに書いた手紙の内容の時に生きています。テトス 2:13 で、パウロはこう言っています。

13 **祝福された望み、すなわち、大いなる神であり、私たちの救い主であるキリスト・イエスの栄光ある現れを待ち望むようにと教えさとしたからです。（テトス 2:13）**

皆さん、ご存知でしたか？イエス・キリストがあなたや私、教会のために来られるという希望は、パウロを燃え立たせた希望で、彼は自分がローマで斬首刑になると告げられる、第二テモテの手紙4章まで、教え続けたことなのです。その中でも、彼はまだこう言っています。

8 今からは、偽の栄冠が私のために用意されているだけです。かの日には、正しい審判者である主が、それを私に授けてくださるのです。私だけでなく、主の現れを慕っている者には、誰にでも授けてくださるのです。

(第二テモテ 4:8)

過去形です。パウロが携拳を過去形で語ったのは、これが初めてです。彼はいつもキリストが来られるのを期待していましたから。現在、あなたにも私にも、これまでにないほどに教会の携拳が近づいているのです。今日起こるかもしれない。私は今日起こってほしいと思っていますよ。ともかく、あなたは準備ができていますか？神の御言葉を必死で理解しようとして、毎日追い求めると、

「イエス様、私をもっとあなたのようにしてください。」

「この終わりの時、信者として私をもっと奮い立たせてください。」

と心が願うようになります。

「この大変な時代にあって、私をお使いください。」

眠ってしまわないで！よく周りに目を見張っててください。世界で起こっていることを見てください。ビール片手に、恐れを誤魔化さないで！あなたは恐れを感じるべきではないのです。イエスは言いました。

13 わたしは、そのことが起こる前に、今あなたがたに話しておきます。そのことが起こったときに、わたしがその人であることをあなたがたが信じるためです。

(ヨハネ 13:19)

だから、悲しまずに喜んでください。ある人が言いました。

「神は、私達を恐れさせるためでなく、備えさせるために預言を与えられたのだ」

これはとても重要な事です。

【Amir】 その通りです。私が思うに、携拳がまだ起こっていないのは、もしかしたらあなたがたの中の誰かのせいかもしれませんよ(笑)神はまだまだあわれみをかけられ、忍耐しておられるのです。

9 主は、ある人たちがおそいと思っているように、その約束のことを遅らせておられるではありません。かえって、あなたがたに対して忍耐深くあられるのであって、ひとりも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。

(第二ペテロ 3:9)

さらに私から皆さんにお伝えしたいのは、フェイスブックライブをするたびに言っていますが、あなたの家族にヨシュア 24:15 を毎日宣言することです。

15 …私と私の家とは、主に仕える。

(ヨシュア記 24:15)

私達の口から出るこの言葉、宣言には物凄い力があると、私は心底信じています。また、こんにち非常に多くの欺きがあって、世は信者を狭い道に進むのを止めさせ、魅了する磁石のようです。だから、私達は歩むだけでなく、さらには毎日毎日宣言しなければならないと思います。それから、これもいつも言っていることですが、私達は主に「来てください。」と言わなければならないと思っています。

17 御霊も花嫁も言う。「来てください。」

(黙示録 22:17)

ということで、私は主がもうすぐ来てくださることに、とてもワクワクしています。でも、もしあなたがワクワクしていないのなら、備えをするべきですよ。もし恐れがあったり、怖いと思っているのなら、もしかしたら、あなたは備えが出来ていないのかも知れません。たぶん、今が備えをするときかもしれません。

【PJ】一瞬でできますよ。一瞬ですよ。すべき事は二つ。大切な言葉は、この二つ。「告白する」でしょ？「告白」とはつまり、悔い改めです。第一に、悔い改めとは、福音の最初の命令です。知っていましたか？もし今週、あなたが行った教会で、福音について聞かなかつたら、

「私の牧師は、『イエスはあなたを愛している』と言いますよ？」

それは福音じゃない。知ってましたか？

「私の牧師は『キリストが私たちの罪のために十字架で死んだ』と言いますよ。」

それだけでは福音じゃない。知ってましたか？

福音とは。福音の最初の言葉は、

「悔い改める。」

「主イエス・キリストを信じる。」

「そうすれば、あなたも救われる。」

悔い改めるといふ言葉は、「メタノイア」それはイエスに関するあなたの考えを変えろと言う意味です。我々が使う古い英語の「船の向きを変える」という意味にギリシャ語の悔い改めという言葉を使います。

「メタノイア」です。もう一つの言葉は、「ホモロゲオ」同じ言葉ですよ。これは何か？「告白する」もし、神があなたに言っておられるなら、あなたが今聞いた言葉で狼狽しているから。

「なんてこった！もし今日死んだら、自分は天国に行けるのだろうか？」聞きなさい。それなら、あなたは自分の罪を告白して、キリストに赦しを乞いなさい。あなたの罪を、イエスが言われた通りの言葉で言いなさい。「エク・ホモロゲオ」イエスが言われた、同じ言葉です。つまり、

「イエス様、私の罪があなたを十字架につけました。」私たちは間もなく復活祭を祝います。その前に、受難日の金曜日です。世の罪のために、キリストが十字架で死なれました。それは私の罪であり、アミールの罪であり、私達の罪なのです。いいですか？イエスはあなたのためにも死なれたのです。でも、あなたが出て無償の賜物を受け取らなければならない。いいですか？あなたは不履行では天国に行くことは出来ません。あなたは主のところに行き、もらわないといけないのです。主は、あなたに与えるために、無償の賜物をもっておられるのです。リボンのついたプレゼントの箱を想像してみてください。主が、あ

あなたに差し出されているのです。あなたが来て、受け取ってそれを開けないと！多くの人がその箱の周りをグルグル歩きます。多くの人がその箱を見る。多くの人がその箱について考える。振ってみる人もいるでしょう。でも、決して箱を開けないのです。昨日の夜にも言いましたが、「もう少しで」クリスチャンになりそうだななんていう人は悲劇だ。

【Amir】救いは所属ではないのです。生まれながらに救われている人はいません。あなたは天から生まれなければならない。新しく生まれなければならないのです。第一の復活に与り、第二の死を免れるためには、私達は新生しなければなりません。だからイエスは、ユダヤ人たちに言ったのです。ユダヤ人であるだけで十分だと保障されていた人たちは。ちなみに、彼らは今でもユダヤ人であることだけで十分だと教えられているのです。そのユダヤ人たちに、イエスは言ったのです。

6 **…わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。私を通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。**

(ヨハネ 14:6)

もしあなたが生まれながらのカトリック、正統派、生まれながらのイスラム教徒、生まれながらのユダヤ教徒、もしくは素晴らしいクリスチャンファミリーに生まれたとしても、それによってあなたがクリスチャンになることはありません。あなたは天によって生まれなければならない、あなたは第二の誕生をしなければなりません。それは唯一、あなたが自分は罪の性質を持っていることを認め、悔い改めて、主をあなたの心、あなたの人生に主イエスを、救世主として受け入れることです。

【PJ】多くの人が、これを忘れていています。私がすごく驚いた討論の中で、ある人が言ったのは「異邦人はこの方法で救われ、ユダヤ人は別の方法で救われる」申し訳ないが、ヨハネ 3 章でイエスはユダヤ人ニコデモにこう言いました。

3 **…まことに、まことに、あなたに告げます。人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。**

(ヨハネ 3:3)

いいですか？もう一つはこれです。来たる復活祭に際して、皆さんに知っておいてほしい事。イエスはこう言われました。「あなたが生きるように、わたしはパンと生ける水を与える」(書記注：マタイ 4:4、15:26、マルコ 7:28、ルカ 4:4、ヨハネ 4:10、6:32~35、6:48、6:50~51、6:58、7:38) あなたがそれを経験するように、私達は祈ります。宗教的になるために教会に行かないでください。もしくは、私達が呼ぶ「クリスター」にならないで。クリスマスとイースター限定のクリスチャンにならないでください。教会には行かなければなりません。それも、聖書を教える教会です。そして、キリストに自分を捧げて、主があなたのために来られる日まで、使ってもらいます。携挙によってであれ、死によってであれ。天に挙げられるのであれ、心臓発作であれ。言っておきます。イエスのために生きるなら、絶対に後悔することはありません。物凄い祝福です。次に、いいですか？今週の初め、私達はゴラン高原に居ましたが、今は南カリフォルニアからです。皆さん、God bless you!素晴らしい復活祭をお迎えください。

God bless you!

See you!

このメッセージは BEHOLD ISRAEL のイスラエル在住メシアニックジューAmir Tsarfati 氏が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、BEHOLD ISRAEL (英語)、「DIVINE US」(日本語)を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、現在目を患って治療中です。どうか、りよくさんの為にも、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」ヘブル4:7

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

by Pastor Jack Hibbs/CalvaryChapelChinoHills/ RealLifewithJackHibbs :

<http://www.reallifewithjackhibbs.org/>

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by MIHO